



千歳セントラルロータークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RI テーマ「ローターに輝きを」

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 白木松敏 / 副会長 大久保 尚 / 幹事 坂井 治 / 会報委員会 委員長 齊藤博司
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
 Mail.membership-office@ccrc.jp HP.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME SAA 笹谷 俊尚

菊池 重敏 様 RID2510 第 7 グループ ガバナー補佐 (北広島 RC)

会長あいさつ 会長 白木 松敏

みなさん改めまして今晚は、新しい月、3 月に入りました。今月は識字率向上月間そして世界ローターアクトの月です。



世界では、まだまだ文字を読めない・書けない子供達が数多くおられます。その為、その子供達が大人になるに連れ社会では必要とされない又は排除される為、職に付けず生活資金が入らなくなり、窃盗や詐欺、そして殺人を犯してまでも生活資金を稼がなければ、ならなくなるのです。

私達、社会人の基本は読み書きと言うコミュニケーションを利用して相手に伝えたかではなくて“相手に伝わったか”ではないでしょうか？

識字率向上の為、世界のロータークラブでは常に活動しています。その為には活動資金も必要になります、その様な事もふまえながら、どうかご理解いただければと思います。

又ローターアクトクラブは私達のクラブも関わっております千歳ローターアクトクラブがあり活動しております。若者を育成する事、所謂、“人づくり”も大変、重要な事です。私達ロータリアンは社会から求められている責務を果し活動しなければならぬのでは、ないのでしょうか。

さて今日は 2510 地区第 7 グループ私達のアイドルであります菊池重敏ガバナー補佐をお迎えしての例会です。後程、スピーチをいただきます。ガバナー補佐におかれましてはいつもハードスケジュールで行動しております。今後も身体には十二分に気を付けながら活動していただく事を願ひまして会長あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

例会出席状況 (2015 年 3 月 3 日)	
会員数	35 名
会員出席者数	22 名
欠席者数 (内：無断欠席)	13 (4) 名
出席率	65.71 %
ゲスト・ビジター出席者数	1 名
出席者数総計	23 名

前回例会 確定出席率 (2015 年 2 月 17 日)	
確定出席率 (MU 含む)	82.85 %

ご挨拶 第 7 グループ ガバナー補佐 菊池 重敏 様
 例会訪問は 4 回目だと思いますが、ガバナー補佐になってからは 3 回目です。4 回予定しますので、あと 1 回お邪魔させていただこうと思っています。今日は昨日各会長・幹事に集まっていた IM の内容を説明させていただきました。6 月 6 日の土曜日、早くからゴルフを始めまして、例会は 16 時頃から IM が始まる予定です。内容は広報について考えていこうということで、テーマはまだ具体的には考えていませんが、広報を題材にした IM にしたいと考えています。各クラブに 5、6 分の広報に関するご意見をいただきたいとお願いしました。ご意見の中には先日、北海道新聞の全面でローターの記事が載りましたが、そういった



感想などを入れられると取っ付きが出るかと思しますので、そういった旨を考えてご発表いただきたいと、昨日、会長・幹事会をお願い申し上げました。前回、お邪魔した時には 30 分もお話させていただいて、私としては有意義な経験をさせていただきました。その後、お礼ということで立派なローターのボールペンと先ほど会長もおっしゃっていました盾と私の写真を贈っていただきまして、本当に感激しました。今日はその感激を何かの形でお礼にしたいとやってきましたので、是非ニコニコしたいと思います。これからまだ 4 ヶ月ありますが、ガバナー補佐として頑張っていきたいと思しますので、宜しくお願いします。有難うございました。

幹事報告 幹事 坂井 治

- RI 第 2510 地区ローターアクト「第 42 回地区大会」仮登録のご案内
 - 期日：6 月 27 日 (土)
 - 場所：イマジン ホテル&リゾート函館
 - 登録料：7,000 円
 - 締切り：3 月 16 日 (月)
- 帯広ローターアクトクラブ「創立 40 周年記念式典・祝賀会」の仮登録ご案内
 - 日時：6 月 13 日 (土) 13:30 式典開会
 - 場所：とかちプラザ 大集会室
 - 登録料：4,500 円
 - 締切り：3 月 14 日 (土)
- RI 第 2510 地区ガバナーノミニーの選出について
 - 2017-2018 年度ガバナー
函館ロータークラブ所属 国立金助 会員

ニコニコ BOX

進行：出席・ニコニコ箱委員会 委員長 菅原 百合子

菊池重敏 様 (ガバナー補佐)：

ニコニコさせていただきます。

—— 有難うございます(^_^)

松坂敏之 会員： 無断欠席をしてしまいました。ゴメンナサイ m(__)m

大久保 尚 会員： 50 の手習いといいますが・・・50 歳になって試験を受けました。先日、やっと消化器内視鏡学会の専門医を取得して参りました。これでやっと胸を張って検査が出来るかなと思っています。皆さん宜しくお願いします。



本日の例会プログラム

通常夜間例会

「安心安全な街づくり

～青色防犯パトロール事業～」

担当 安心安全な街づくり委員会 委員長 井上 英幸



今年度の始めに白木会長から安心安全な街づくり委員長をやるようにと言われて半年経ちますが、実際、担当例会が無く安心しておりましたが、急に担当例会をやるようにということで急遽いろいろと集めて参りました。私の希少な話をさせていただきますので、2 時間ほど(笑)時間をいただければと思います。

つい先日、余市に行ってニッカウヰスキーを見てきました。NHK で「マッサン」というドラマをやっていて非常に視聴率が良く 20%以上です。あのドラマでマッサンがニッカウヰスキー (ドラマでは別名) を立ち上げるまでの間にサントリー (寿屋) にいて修行をして余市に工場を作りました。あのサントリーにずっとマッサンがいたら今のニッカはなかった。なぜサントリーを辞めてニッカの工場を作るに至ったかを皆さんご存知でしょうか。ドラマの中でも話は出てきましたので知っているかもしれません。竹鶴さんがイギリス スコットランドに渡ったのが大正の半ばです。当時、日本ではイミテーションウヰスキーが主流でした。俗に言うと日本人に合うウヰスキーを作っていた寿屋、竹鶴さんは本場スコットランドのウヰスキーを作りたいという事で、最初の内は日本人の舌に合いませんでした。主義主張の違いということで独立をされました。実は最初の候補地は余市ではなく江別でした。江別にもし入植されていたらあそこにニッカの工場があったらと思っていただけないと思います。何故余市に移ったかというウヰスキーが製品化するまでにすごい時間が掛かります。最低でも 5 年、商品化するのに 6 年、7 年掛かります。そんな状況の間を食いつなぐためにリンゴジュースを売りました。リンゴの生産が当時余市で盛んに行われていたという事で余市に目を付けたのが第一です。

二つ目は水が良かった。余市川と言って北限の鮎があが

本日のニコニコ BOX 合計額	7,000 円
今年度 累計額	608,200 円



る川として有名ですが北海道では珍しく軟水です。三つめはスコッチウイスキーで一番大事な大麦を焦がすピートが採れる泥炭地であるということ余市に会社を作ったというのが本当のお話です。

ここに当時、英国首相に言わしめた竹鶴さんの事が書いてあります。「頭のいい日本の青年が一本の万年筆とノートでウイスキーづくりの秘密を盗んで行った」と言わしめたぐらいの人だそうです。先ほど言ったようにサントリーと仲たがいた理由は主義主張の違いでした。

昨今のニュースでも聞いたことのある話があります。大塚家具という家具会社でお父さんの会長と娘さんの社長で揉めております。社長の主義主張はコトリや IKEA に対抗するために、安くいいものをということで広く万人に買ってもらう。先ほどの話ではサントリーっぽいです。会長の主義主張は、お客様は会員制で高級家具を売っていく、どちらかと言うとニッカっぽいです。

このような話を最初にさせていただいたのは、実は白木会長から防犯の安心安全な街づくりと昨年の今頃言われた時に、白木会長が考える部分と私の目指すところ、考えている事が少し違ったものですから、そういった意味で冒頭の話させていただきました。目的が違えば手法も違いますが、手法が違えば目的も違いますが、どっちがどっちということではありませんが、今回の安心安全な街づくりの防犯という観点から考えてみたいと思います。

一言で防犯と言っても非常に幅が広いです。皆さんのお手元に資料を差し上げました。青少年の健全育成条例が改正され、ポイント①青少年は 18 歳未満の方すべてが対象です。子供たちを守る為、対象の範囲を乳幼児まで広げました。深夜(夜 11 時～翌朝 4 時)には、子供を連れて外出しないようにしましょう、深夜に青少年だけで外出することや、保護者以外の方が連れ出すことも禁止しています。ポイント②青少年の携帯電話にフィルタリングを義務化。このポイント①、②について話をさせていただきます。私の商売は 24 時間の商売ですので午前 3 時半ぐらいに従業員を連れてロイヤルホストに食事に行ったところ、3 歳ぐらいの子供を連れて親が食事をしていました。こんな時間に子供は眠くないだろうかと思ながらその

時には何も言いませんでした。ようやくこういった条例が出来たということです。私は信濃小学校の評議員をしていますので評議員の立場ということで信濃小学校に携帯電話の普及状況アンケート調査をお願いしました。1～6 年生の中に携帯電話を持っている人が 27%いました。その 27%の子供達の親にフィルタリングをしているかをアンケートで尋ねると約 7 割の人がしている、3 割が野放しという状況でした。ポイント③青少年の個室等への立ち入り制限、ポイント④場所を提供する行為の禁止事項の追加ということで、こういった部分で追加条例となりました。24 時間コンビニを営業していますから当然煙草もアルコールも 24 時間売っています。コンビニ業界でどのような制限をしているかという年齢確認をしてもらっています。ただ単にレジで年齢確認の画面を触ってもらうだけです。それで抑制出来ているかと言うと、多分 100%抑制するのは無理だと思います。あくまで自己申告ですから制限するのはなかなか出来ません。

もう一つのお手元の資料です。我々世代やもう一つ上の世代の人達の防犯ということで今大きな問題になっているのはオレオレ詐欺です。昨年の北海道におけるオレオレの詐欺の被害件数は 292 件です。被害総額は約 13 億円だそうです。お金を持っている人は持っているんだとびっくりしました。最近では引き渡し場所にコンビニが使われたりします。抑制する事は出来ますが、だまされる人がいる限りたちごっこだと私は思います。そういった事もどうにか無くしていこうということで千歳には防犯協会がありますが、だまされたふり作戦といって捕まえる。怪しいと思ったら警察に即連絡して捕まえる。千歳の街「0123」に電話を掛けたら捕まるぞという抑止力がつけば犯罪被害は減るので運動をやっています。

本題に入りますが、千歳市の地域安全推進委員連絡協議会がつい先日出来ました。これは、千歳市の少子高齢化や核家族化の進行による住民同士の連帯意識が希薄化していること、社会を取り巻く環境が大きく変わっている事で児童や高齢者などの市民が詐欺や交通事故に遭う被害が多発しておりそういった事を失くそうと防犯関係団体、町内会、千歳市が一つになって設置しました。活動の一つに青色パトロールというのがあります。補助金で運営されている組織ですから収入は 20 万円しかありません。支出は防犯パトロールのガソリン代に払っています。20 万円のうち 15 万円ぐらいかかっています。千歳市に防犯パトロールの青色灯を付けた車は 18 台しか走っ





ていません。私は自腹でお金を払いましたが一式 1 万 6200 円掛かります。大きいのは 4 万円ぐらいかかります。車に着けて回ります。例えば夕方、地域の公園でたむろしている子供達はこれを見ると逃げます。抑止力にはなっていないのではないかと思います。これを付けていても逮捕権はありません。この活動に概ね 15 万円のお金をかけて 20 万円の補助金でやっているのが現状です。

もう一つ、ガイドブックを皆さんに渡しました。防犯協会や地域安全推進委員会はそもそもどこから出ているかという資料の 67 ページに関係している団体名が書いてあります。これを見て皆さん何かを感じませんか。ボランティアで活動しているローターやライオンズ、JC は入っていません。何故かと確認しましたが、明確な答えは帰って来ませんでした。多分、抑止する側と抑止される側の組織、端的には捕まえる人と捕まえられる人という位置付けの中にロータリアンもいるのかなと言う気がしてなりません。皆さんも車の免許をお持ちだと思いますが、ゴールドカードの方はいらっしゃいますか。話は大きくなりますが、違反をする人がいなければ、それを取り締まる組織は必要ありません。ですから違反する人は我々というふうに見られているのかなと思います。コンプライアンスと言いながら守っていないのは我々であって、逆に言うと捕まえる側に入れれないのではと私の臆測ですが感じました。

資料の冊子には安全・安心なまちづくりとは、道民、行政、警察が一体となって、地域ぐるみの自主防犯活動や犯罪の防止に配慮した都市環境の整備を行うことにより、住民の目が行き届いた犯罪の起きにくいまちづくりを進める取組みのことをいいます。道内全域でこういう取組みが行われています。

— 中略 —

防犯パトロールの方法ということで青色回転灯は誰でも簡単に手にすることは出来ません。この青色回転灯の装備に係る申請手続きということで各市町村の許可、警察本部長の委嘱を受けた団体に認可が下ります。自動車の車体に団体の名称と自主防犯パトロール中というステッカーを付けなければなりません。このような組織に加入して

防犯をお手伝いするというのも一つの方法ではないかと思えます。

千歳市の市長は定住型のまちづくりを目指すという事で第 7 期総合計画では 9 万 5 千人を目指すとしています。我が国日本は観光立国を目指しているという事で一年間の来日観光客数を 2 千万人ぐらい増やすと取り組んでいます。外国人観光客が増えてくる中で、千歳市がどういう位置付けにいるかという、北海道の玄関ですからこの街が物騒ではよろしくないと思います。重犯罪は減っていますが、犯罪自体は増えています。

そこで白木会長から昨年の今頃宿題を与えられました。ロータリアンとしてどういった活動が出来るかという事です。札幌市では防犯カメラを薄野に設置してそれによって随分犯罪が減ったという事例があるそうです。例えば我々ロータークラブが防犯協会の一員として第 2500 地区、2510 地区をあげておもてなし北海道作りという事でこういった組織に加盟しながら、それぞれの町で出来る事をやるのが私はベストだと思います。

私が常々思っている事を最後に述べさせていただきます。川に入ったら危ないから柵をすればよいというような理屈理論は今の時代には合わないと思います。柵をするのではなく、入ったら溺れる、服を着たまま泳ぐ事を教える等いざという時の教育をしていく時代が来ているのではないかと思います。ロータリアンは資金を出して終わりというような活動をしているが、犯罪の抑圧は非常に幅が広いです。これを限りなくゼロにしていこうという運動は終わりが無い活動になると思います。ですから手を掛ける方法も難しいでしょうし、どうしたらよいかという方法も私自身まだ答えが出ていません。一度折があればクラブ若しくは第 7 グループでも地区でも投げ掛けて見て犯罪を減らすためにどうしたらよいかロータリアンも本腰を入れて取り組んで原点に戻ってみてください。ローターの一番初めの活動はシカゴの地に公衆便所を作った事です。当時黒人と白人は同じレストラン、バスに入れませんでした。しかしロータリアンが設置したトイレには黒人も白人も入る事が出来ました。ツートンの色が付いたトイレだったそうです。そういったことも想像しながら我々ロータリアンが何をしたらよいか考えてみる必要もあるのではないかと思います。日本政府が打ち出している観光立国日本、特に北海道には 170 万人の年間来道者があります。玄関口のまち千歳としてホスピタリティー溢れるそして市民にとっても安心安全な街を考えてそれに進むべき手法を考えてみてはいかがでしょうか。



冒頭に言ったニッカもサントリーも大塚家具の会長も社長も両方とも私は間違っていないと思います。目的が明確になれば手法が自ずと見えてくるし、手法を間違ると目的も間違ってしまうので考えてみてはいかがでしょうかと思います。ご静聴有難うございました。

次回例会案内

プログラム委員会 委員長 高木 昌人

今回は 3 月 10 日 (火) 通常例会です。社会奉仕委員会担当で「今後の社会奉仕活動について」ということで松坂委員長からご案内をお願いします。開会点鐘 12 時 30 分、定例会場です。宜しくお願いします。



担当 社会奉仕委員会 委員長 松坂 敏之

今、井上会員から説明がありましたが、良く調べてきっちりとしたお話をさせていただいて大変感謝しておりました。こ



いった事もそうですが、我がローターリーにおいて社会奉仕委員会がやるべきことは何なのだろうか。今まで 5 年間に亘って仙台の東日本大震災関連をやってきたわけですが、お

付き合いをしたくないわけではありませんが、どこかで区切りをつけなければいけないのではないかという話をした事があります。果たして区切りをつけていいものかどうか、皆さんの意見を聞きながらやらなければならない事だと思っています。また井上会員が話したような地域に根差した社会奉仕もそれぞれ見直さなければならぬ時期にきていますので、皆さんと一緒に考える例会を作りたいと思います。来週まで一生懸命勉強して、皆さんに提供出来るような有意義な例会を作りたいと思いますので宜しくお願いします。

NEWS & TOPICS

「ローターリーの友」を市内各所へ

今年度、広報活動の一環として「ローターリーの友」誌を千歳市役所始め市内 10 か所に置かせていただいています。この度、新たに市民活動交流センター「ミナクル」に置いていただくことになりました。皆さんの周りで賛同していただける方がおられましたら広報委員会までお知らせください。

SCHEDULE

識字率向上月間 ■ローターアクトの日 ■会長エレクト研修セミナー (地区)	
3 月	10 日 通常例会「今後の社会奉仕活動」[担当/社会奉仕委員会(松坂委員長)]
	14-15 日 RI 第 2510 地区 会長エレクトセミナー (岩見沢市)
	15 日 RI 第 2510 地区 財団・米山セミナー (岩見沢市)
	17 日 親睦夜間例会「親睦の夕べ」[担当/親睦活動委員会(関根委員長、井上副委員長)]
	24 日 通常例会「卓話 / 講師 リサイクルファクトリー(株)千歳事業所 所長代理 本村信人様」[担当/プログラム委員会(高木委員長、尾本副委員長)]
	28 日 RI 第 2510 地区 職業奉仕フォーラム (苫小牧市)
	31 日 休会 (定款第 6 条第 1 節)
ローターリー雑誌月間 ■地区協議会 (地区) ■清掃奉仕活動	
4 月	7 日 通常夜間例会「卓話」[担当/広報委員会(四方委員長、武田副委員長)]
	12 日 RI 第 2510 地区 地区協議会 (岩見沢市)
	14 日 移動例会「職場訪問 ビーバー・スイミングスクール」[担当/理事会] ※午後 0 時 50 分現地集合
	21 日 親睦夜間例会「親睦の夕べ」[担当/親睦活動委員会(関根委員長、井上副委員長)]
	28 日 通常例会「岩沼市“千年希望の丘”植樹祭参加説明/清掃奉仕活動」[担当/社会奉仕委員会(松坂委員長、多賀担当副委員長)]
■長泉 RC 創立 30 周年記念式典 ■長泉 RC 友好クラブ締結記念日(1997.5.13) ■恵庭 RC 創立 45 周年記念式典 ■長沼国際交流フェスティバル ■春の交通安全運動「セーフティコール」 ■宮城県千年希望の丘「植樹祭」	
5 月	5 日 休会 (法定休日: こどもの日)
	9 日 長沼国際交流フェスティバル (長沼 RC)
	12 日 通常例会「クラブ協議会/次年度方針」[担当/会長エレクト]
	13 日 長泉 RC 創立 30 周年記念式典
	19 日 移動親睦夜間例会「親睦の夕べ in キリンピアレストラン“ハウベ”」[担当/親睦活動委員会(関根委員長、井上副委員長)]
	23 日 恵庭 RC 創立 45 周年記念式典
	26 日 通常例会「卓話 周年事業について/講師 恵庭 RC45 周年実行委員長 中川富雄様」[担当/創立 25 周年準備委員会(今井委員長、武田副委員長)]
	30 日 宮城県岩沼市「千年希望の丘“植樹祭”」
ローターリー親睦活動月間 ■RI 国際大会 ■現新地区委員長・ガバナー補佐合同引継ぎ会議 (地区) ■IM (北広島 RC)	
6 月	2 日 通常夜間例会「クラブ協議会/次年度の活動概要」[担当/次年度理事会]
	6 日 第 7 グループ IM (北広島 RC)
	9 日 移動例会「空港募金箱浄財回収」[担当/国際奉仕委員会(佐々木俊哉委員長、土居副委員長)]